

この度は「つばき大形コンベヤスプロケット スマート取替シリーズ 分割タイプ」を
お買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品の機能を十分に発揮していただく為、本書に従い取付け取外しをお願いいたします。

1. 安全にご使用いただくために



警告

危険防止のため、下記の事項にしてください。

- スプロケットのご使用前、又は追加前には必ず取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
- スプロケットを吊下げ装置に使用する場合は、安全柵などを設け、吊下げ物の下部へは絶対に立入らないでください。
 - スプロケットおよびチェーンには、必ず危険防止具（安全カバー）を取付けてください。
 - 取付状況・装置の運転状況、使用環境などにより、万一締付けボルトの緩みがあった場合に重大な危険が予想されるときは、装置側で危険を避ける措置を講じてください。
また定期的に締結状況の確認をしてください。
 - 労働安全衛生規則第2編第1章第1節一般基準を遵守してください。
 - スプロケットの取付け、取外し、保守点検、給油などの際には、
・取扱説明書もしくはカタログにしたがって作業してください。
・事前に必ず装置の元電源スイッチを切り、また不慮にスイッチが入らないようにしてください。
・スプロケットおよびチェーンが自由に動かないように固定してください。
・吊下げ装置のスプロケットを分解するときは必ず吊下荷重を取外した後に実施してください。
・作業に適した服装、適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。
・スプロケットの取替えは、作業に熟練した方が行ってください。



注意

事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- スプロケットの仕様を、よく理解したうえで取扱ってください。
- スプロケットを据付け、取替えの際には、事前に輸送時の破損がないか検査してください。
- スプロケット、チェーンは必ず定期的に保守点検をしてください。
- 取扱説明書は、必ず最終ご使用いただくお客様のお手元まで届くようにしてください。
・お手元がないときは、お求めの販売店もしくは当社へ商品名、シリーズ名、形番をご連絡のうえ、ご請求ください。
- 本カタログに記載する製品内容は、主に機種選定のためのものです。実際のご使用に際しては、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

2. チェッカーズアイ™

本製品には交換時期が分かるチェッカーズアイを取付けています。

① 点検手順

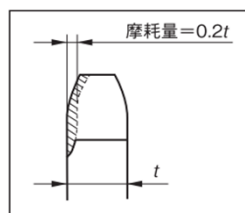
- スプロケット側面に付着物がある場合は除去し、チェッカーズアイを確認できるようにしてください。
- チェッカーズアイはスプロケット1個につき2ヶ所(0度と180度が目安です)の歯にあります。
1歯につき片面2か所、両面計4か所に埋込みます。よって回転方向に関わらずご使用できます。
- チェッカーズアイの位置はチェーンサイズ、歯数などにより異なります。
- 摩耗がチェッカーズアイに接した時が使用限度です。

② 注意事項

- 摩耗がチェッカーズアイに接した後も継続して使用されますと、コンベヤの振動、騒音が増加しスプロケット自身のみならずチェーンの早期摩耗、破損に繋がります。
速やかに取替えてください。
- 摩耗がチェッカーズアイに達する前でも歯幅 t の摩耗量が20%を超えたらスプロケットを取替えてください。また20%を越える前に摩耗が確認されましたら、スプロケットの心出しを見直してください。



歯面の摩耗とチェッカーズアイ

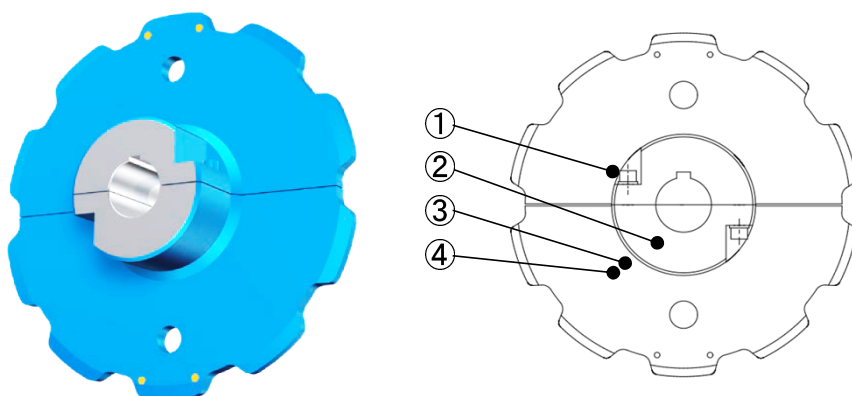


歯の側面の摩耗

3. 分割タイプ

① 構造

軸受などの軸回り部品や軸を外すことなく、スプロケットの取付け取外しが可能です。
スプロケットを半分に分割した構造で、ハブ部のボルトにより軸との着脱が可能です。



② 取付け・取外しの前に 取付け・取外し時の注意事項

- スプロケットの取替作業では、スプロケットの重量バランスがくずれ軸が回転したり、スプロケットが落下するおそれがあり大変危険です。スプロケットを確実に支持・固定した状態で作業を行ってください。また安全な作業場所と、十分な作業人員を確保したうえで作業を進めてください。
- 特に重量が大きいサイズのスプロケットや替歯には、吊穴を設けていますのでご利用ください。スリングやワイヤを使用するなどして確実に固定してください。
- 軸のスプロケット取付部やスプロケット本体の分割部を十分に清掃してください。傷・腐食・搬送物の固着等がある場合はやすり・グラインダなどで除去し滑らかに仕上げてください。除去作業を実施しなかった場合はスプロケットにずれ・がたつきが発生し、チェーンとスプロケットの正常なかみ合いが行われず、チェーンおよびスプロケットの早期摩耗・早期破損、スプロケット脱落の原因となります。

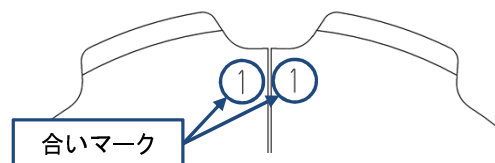
取付ボルトについて

- ボルトの本締めの際には、トルクレンチを使用して締付けが均等になるよう少しずつ何度かに分けて締付けてください。最後にすべてのボルトが確実に締付けられているか確認をしてください。
- スプロケットに付属している専用のボルトをご使用ください。

③ 取付手順

- 1 分割されたスプロケットを軸の取付部で組合わせてください。
この時、歯部にある合マークが一致するように組合わせてください。(下図参照)

作業中はスプロケットが落下しないよう確実に固定してください。
作業には上側のスプロケットを支持する人、下側のスプロケットを支持する人、ボルトの締付けを行う人など十分な作業人員を確保した上で作業を進めてください。
特に重量が大きいサイズは吊穴を設けていますので、スリングやワイヤを使用するなどして確実に固定してください。



分割されたスプロケットを組合わせた時、ハブ部の組付面は隙間なし、歯部の組付面は隙間がありますがそのように設計されていますので異常ではありません。
チェーンのかみ合いはその性質からその場所に隙間があっても伝動上問題ありません。

- 2 付属のばね座金を使用しボルトを均等になるよう締付けてください。
より確実な締付けを行うため、トルクレンチのご使用を推奨します。
その締付トルクは下表の通りです。

ボルト サイズ	M8	M10	M12	M14	M16	M20	M24	M30
締付トルク [N・m]	34	68	118	186	289	568	980	1960

※スプロケットに付属している専用のボルトをご使用ください。

※適切な締付トルクでご使用すれば一般的な環境において緩みにくい高張力ボルトを使用していますが、大きな振動を受ける場合など緩みが懸念される場合は、緩み止め防止剤の併用など緩み止めを施してください。

④ 取外手順

- 1 スプロケットの取替え作業は、分割されたスプロケットが落下する恐れがあり大変危険です。
安全な作業場所と、十分な作業人員を確保した上で作業を進めてください。
- 2 スプロケットは半分に分割しています、上側のスプロケットと下側のスプロケットを確実に固定してください。

スリングやワイヤを使用するなどして確実に固定してください。
作業には上側のスプロケットを支持する人、下側のスプロケットを支持する人、ボルトの締付けを行う人など十分な作業人員を確保した上で作業を進めてください。
特に重量が大きいサイズは吊穴を設けていますので
- 3 スプロケットはボルトで取り付けられています、ボルトを均等に緩めて取外してください。
その際スプロケットが確実に固定されていることを再度確認してください。
- 4 それぞれのスプロケットを取外してください。